



拓北・あいの里地区社協ミニ通信

拓北・あいの里地区社会福祉協議会

会長：渡邊 寛 広報部長：森下 満

この広報紙は赤い羽根共同募金の支援を受けています

見守り特別号

令和5年 3月 7日

**2月8日(水)に社協常任理事会が行われました。
各部の活動状況と今後の予定についてご報告します。**



コロナは減少傾向にあり、普段の生活が戻りつつありますが、高齢者にとってはいまだ危険な病であることを忘れずに！

■ 総務部より ■

- ・ 町内会長さん、民生委員さんのご協力に感謝します！ ー福まち電話相談の応急対応ー
ご存知ですか？778-0778。拓北・あいの里地区社協の福祉電話相談の番号です。
昨年末からこの2月にかけて応急対応が必要と思われる相談が複数件ありました。
体調が心配な方への対応、住環境の整備等でした。担当の民生委員さんや町内会長さんに急な連絡でしたが、寒い中を駆け付けて対応していただき、相談された方は感謝しておられました。
福まち電話相談は月・水・金の10時～12時に受け付けています。気軽にご相談下さい。
連町・民児協・社協三者の見守りと支え合いの眼で対応して参ります。

■ ふれあい交流部より ■

- ・ 2月7日(火)のひまわりクラブは拓北ひまわり会館に2組・4名の親子さんが集まりました。
- ・ 次回は3月9日(木)10:00～11:30、地区センター和室にて開催予定です。
- ・ 7月以降、福まちサロンを開催する予定です。ご高齢の皆様、大変ながらくお待たせしました。詳細につきましては地区センターに掲示します。



2組・4名の親子さんが参加した、拓北ひまわり会館でのひまわりクラブ

■ 地域ケア部より ■

- ・ 1月例会は、17日(火)18:30-20:00、ゲストに来夢ライン療養通所介護事業所長・看護師の森明恵（もり・あきえ）さんをお招きし、「来夢ライン療養通所介護事業所の紹介」について学びました。参加者は17名。療養通所介護事業所とは、常に看護師による観察を必要とする障がいの重い方、中重度の要介護者、医療的ケアが必要な方を利用対象に、利用者の自宅から事業所までベッド to ベッドで送迎し、入浴・排泄・食事などの日常生活の世話、機能訓練や医療的ケア（留置カテーテル管理・呼吸器管理・吸引・胃ろう栄養）などの手厚いサービスを行うところです。熱意を持った全国の訪問看護者たちの結晶事業として、2006年に制度が創設されました。来夢ラインは、その翌年に開設し、16年目を迎えました。利用者1.5名に対して1名以上の看護師または介護職員の手厚い人員配置により利用者一人一人に目が届きやすい、利用者の心身機能の維持、家族以外の方とコミュニケーションを取る機会、社会的孤立感の解消や気分転換の機会、利用者家族の身体的、精神的負担の軽減、などの利用メリットがあります。一方では、2021年の報酬改定による収入の低下、コロナの影響による利用者の更なる減少、等々、さまざまな課題があります。



あいの里2条1丁目20-1にある、来夢ライン療養通所介護事業所（愛心館介護老人保健施設ブラットホームに併設）

◇ 次回例会「休会」のご案内 ◇

3月例会は21日(火)を予定していましたが、祝日のため休会とします。

なお、すでに行われた2月例会につきましては、次号にて報告します。

■ ボランティア企画部より ■

- ・ 各町内会さんに配付のご協力を頂き、「困ったときは 先ずここに！」お届けいたしました。お手元に届きましたでしょうか。どこに聞いたらいいかわからない時、そばにあると助かるものを目指しました。ぜひご活用ください。
問い合わせ 福まち電話相談 月 水 金 10時～12時 ☎ 011-778-0778